

産業 — 知的財産の活用 —

【九州の地理的表示(GI)登録が21産品に】

九州のGI登録産品は、令和3(2021)年度に「くまもと塩トマト」「種子島安納芋」「はかた地どり」が新たに登録され、21産品(国内119産品)となりました。

GI登録によって、模倣品が排除されるほか、認知度の向上による取引拡大などの効果が期待されます。

GIは、現在、世界100カ国を超える国で保護されており、国家間の約束によって海外においても日本のGIとして保護が可能です。すでに、日EU・日英経済連携協定に基づき、日本のGI産品がEU域内(95産品)及び英国(47産品)で保護されています。

九州管内GI登録産品(21産品)〔令和4(2022)年3月31日現在〕

<p>しお No.111 くまもと塩トマト</p>  <p>~令和3(2021)年10月登録~</p> <p>熊本県八代市、八代郡氷川町 及び宇城市の干拓地</p> <p>大玉品種でありながら、果実1個あたりの重量が30g~150gと小さく、糖類、遊離アミノ酸の含有量が高い。糖度が8度以上あり、皮が固く、肉厚で、甘みが強く、希少性が高いため、一般の大玉トマトの3倍以上の高単価で取引されている。</p>	<p>たねがしまあんのういも No.115 種子島安納芋</p>  <p>~令和4(2022)年3月登録~</p> <p>鹿児島県西之表市、中種子町、 南種子町</p> <p>加熱した時のねっとりとした食感と蜜がでるほどの甘さが特徴で、他の一般的な青果用さつまいもと比べ糖度が高く澱粉含有量が低い。ねっとり系焼き芋人気の火付け役として需要が高く、他の一般的な青果用さつまいもと比較して2~5割程度高値で取引されている。</p>
	<p>じ No.117 はかた地どり</p>  <p>~令和4(2022)年3月登録~</p> <p>福岡県内</p> <p>うま味成分であるイノシン酸を多く含み、食味が良いうえ、身が締まっていて、程良い弾力と歯ごたえがある。煮炊き料理などで煮崩れが起こりにくいことから、「水炊き」や「がめ煮」などの福岡県の郷土料理に良く合うものとなっている。</p>
<p>福岡2産品</p> <p>やめでんとうほんぎょくる No.5 八女伝統本玉露</p>  <p>福岡県内</p>	<p>熊本8産品</p> <p>ぐさ No.8 くまもと県産い草</p>  <p>八代市・氷川町 ・宇城市・ あさぎり町</p> <p>No.9 たたみおもて くまもと県産い草畳表</p>  <p>八代市・氷川町・ 宇城市・ あさぎり町</p> <p>No.67 くまもとあか牛</p>  <p>熊本県内</p> <p>No.74 菊池水田ごぼう</p>  <p>菊池市・合志市 大津町・菊陽町</p> <p>No.78 田浦銀太刀</p>  <p>八代海</p> <p>No.94 八代特産晩白柚</p>  <p>八代市・ 氷川町</p>
<p>長崎1産品</p> <p>たいしゅう No.61 対州そば</p>  <p>対馬市</p>	<p>宮崎2産品</p> <p>みやざきぎゅう No.55 宮崎牛</p>  <p>宮崎県内</p> <p>No.64 ヤマダイかんしょ</p>  <p>串間市</p>
<p>大分2産品</p> <p>しちとういおもて No.22 くにさき七島蘭表</p>  <p>国東市・杵築市</p> <p>おおいた No.33 大分かぼす</p>  <p>大分県内</p>	<p>鹿児島6産品</p> <p>かごしま つぼづく くるず No.7 鹿児島の壺造り黒酢</p>  <p>霧島市 福山町・隼人町</p> <p>さくらじまこ No.46 桜島小みかん</p>  <p>鹿児島市 桜島地区</p> <p>かごしまくろうし No.58 鹿児島黒牛</p>  <p>鹿児島県内</p> <p>へつか No.57 辺塚だいたい</p>  <p>肝付町・ 南大隅町</p> <p>No.102 えらぶゆり</p>  <p>和泊町・知名町</p>